

令和2年12月10日
大分県農林水産部

佐伯市における高病原性鳥インフルエンザ発生に係る防疫措置について

1 農場の概要

農場所在地 : 大分県佐伯市
 発生農場の飼養状況 : 肉用鶏 約13,500羽
 疫学関連農場の飼養状況 : 肉用鶏 約42,000羽(2箇所)
 計 約55,500羽

2 防疫措置の内容

(1) 現地防疫作業動員数

県職員 120名

(2) 消毒ポイント

12月10日(木) 5:30 4ヵ所運営開始。以降、5ヵ所設置予定。

設置道路名	設置住所	運営時間	備考
国道326号	豊後大野市三重町鷺谷	24時間	動力噴霧器 5:30開始
国道326号	佐伯市宇目大字南田原	24時間	動力噴霧器 5:30開始
国道10号	佐伯市直川大字上直見	24時間	動力噴霧器 5:30開始
国道10号	佐伯市宇目大字大平	24時間	動力噴霧器 5:30開始
国道326号	佐伯市宇目大字小野市	24時間	動力噴霧器 設置予定
県道35号 (三重弥生線)	佐伯市本匠大字堂ノ間	24時間	動力噴霧器 設置予定
県道6号 (日之影宇目線)	佐伯市宇目大字木浦内	24時間	動力噴霧器 設置予定
県道45号 (宇目清川線)	豊後大野市三重町中津留	24時間	動力噴霧器 設置予定
県道39号 (小野市重岡線)	佐伯市宇目大字千束	24時間	動力噴霧器 設置予定

(3) 殺処分

12月10日(木)

5:30 防疫作業従事者が発生農場、疫学関連農場に到着。準備作業を開始。

7:00 発生農場、疫学関連農場の殺処分を開始予定。

3 その他

防疫措置の進捗は10日(木) 13時頃提供予定

【報道機関へのお願い】

- 高病原性鳥インフルエンザは、現場で取材される際などに、靴底や車両からウイルスが拡散する懸念があります。また、取材ヘリやドローン等に起因する地元住民の皆様からの苦情や、防疫作業への影響が懸念されます。このため、発生農場はもとより、その周辺の農場における取材については、厳に慎むようお願いいたします。
- 作業等に係る資料映像については、大分県から提供させていただきます。
- 今後とも、本病に関する情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。

当該農場は、感染が疑われるとの報告があった時点から飼養家きん及び卵等の移動を自粛しています。
なお、家きん卵、家きん肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは世界的にも報告されていません。

問い合わせ先
担当者：畜産振興課 本田、鶴田
電話：097-506-3679